

研究テーマ：超高速ネットワーク上でのIPv6の利用技術に関する研究（1/2） （プロジェクト番号JGN-G 1 3 0 1 9）

研究機関： 沖縄大学マルチメディア教育センター、沖縄市役所企画部情報課

研究の概要と目的：

超高速ネットワークにおける、次世代インターネットプロトコル（I P v 6）を利用した遠隔講義システムに関する研究開発を行う。

ギガビットネットワークのI P v 6 接続実験

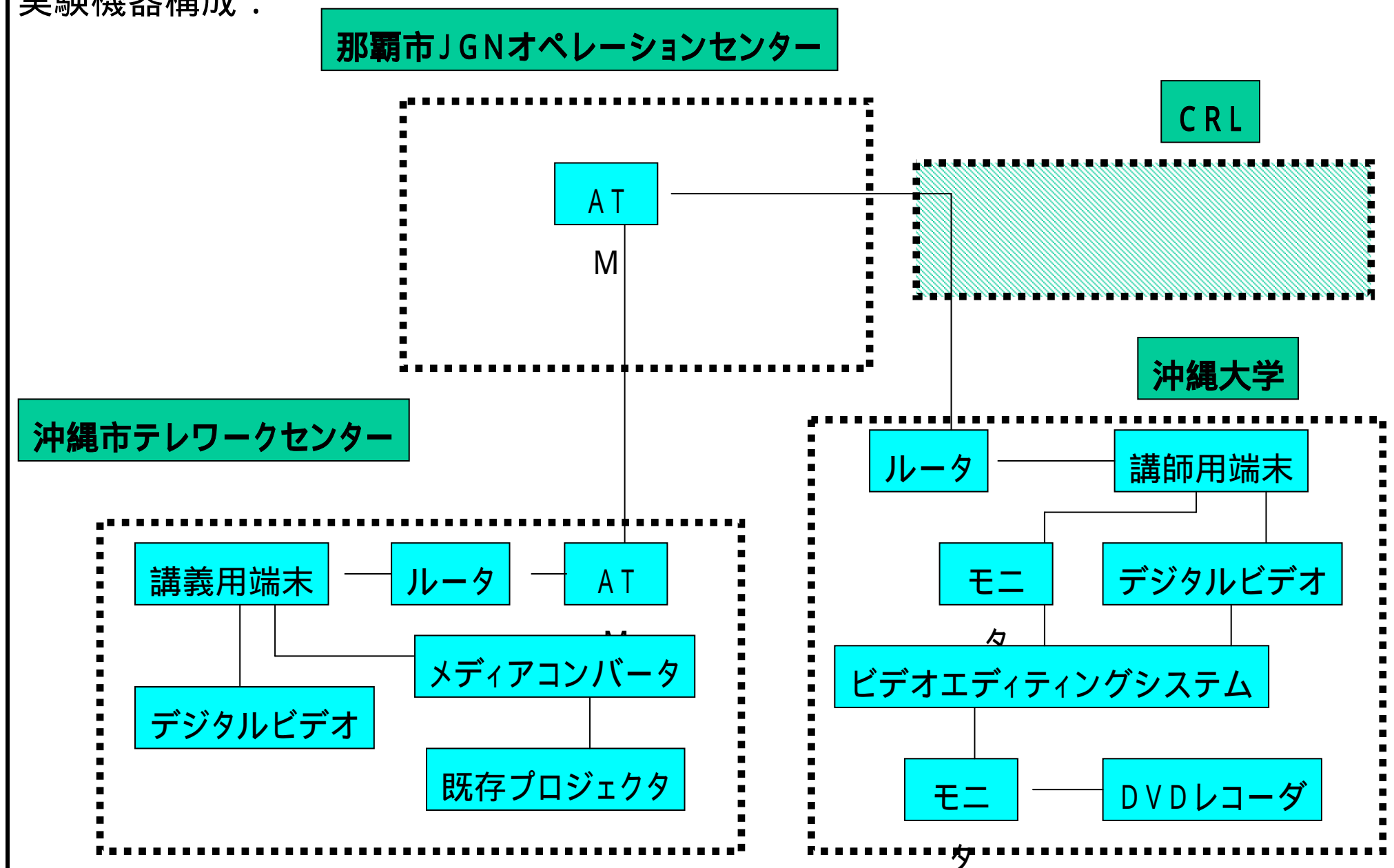
- ・ギガビットネットワーク上で（I P v 6）接続を確立し、ギガビットネットワークにおけるI P v 6 通信とI P v 4 通信の比較を行う。

ギガビットネットワーク（I P v 6）上でのデジタルビデオデータ伝送実験

- ・ギガビットネットワーク上でデジタルビデオデータ（映像・音声）の伝送し、遠隔講義システムにて実験を行う。

本研究において簡易遠隔講義システムを開発する。

実験機器構成：



研究テーマ：超高速ネットワーク上でのIPv6の利用技術に関する研究（2/2） （プロジェクト番号JGN-G 1 3 0 1 9）

研究機関： 沖縄大学マルチメディア教育センター、沖縄市役所企画部情報課

研究開発状況・成果

今年度7月13日に沖縄大学にて国際大学GLOCOM教授加藤敏春を招き、

新しい地域づくり戦略モデル：

「マイクロビジネス」＋「エコマネー」＋「コミュニティビジネス」

と題し、基調講演を行った際に第一回実証実験を行い沖縄市テレワークセンターにて25名の方々が受講しました。

基調講演の内容も良く、質疑応答を含めた2時間30分に及ぶ公演を行いアンケート集計を行った結果、下記の改善が求められた。

- ・ ごくまれにある音声の途切れが気になった。
- ・ 他の場所で気軽に受講出来ると良い。

現在、映像的にはスムーズでクオリティーの高い通信が可能になっており、音声の途切れ及びノイズを解消する為にプログラムを変更中です。

今後の予定：

システムの問題点（上記）解決を行い、沖縄大学にて行われる土曜講座を始めとする基調公演等を沖縄市テレワークセンターにて双方向の講義が潤滑に行えるように調整中です。また、沖縄市内地域イントラネットにて結ばれた公共機関へのマルチキャストが可能になるかを検討中。

将来の展望：

沖縄大学のある那覇市と沖縄市では距離的にはさほど離れていないが、実際の土曜講座及び課外講座等を受けるとなると1時間程の時間を要し通学が可能になる。

JGN回線を有効活用し、近隣市町村でのマルチキャストが可能になると遠隔地での受講が可能になるばかりではなく、ビジネスマン等の時間に制限のある方々がより近くの講習会場にて受講する事が可能になる。

また、今回参加して頂いた方には高齢者のボランティア団体・NPO等の団体も参加していましたが那覇市まで運転が可能な方々だけではなく、より幅広い参加者が今回の実証実験に参加できるよう、進めていきたいと思ます。